



インフォ・アクセス

Vol.17No.9

2021年9月1日発行



目次

ビデオ室のモニターが新しくなりました	1
9月の開館予定	1
医学図書館の動き 新着図書コーナーに 続々配架中！	2
9月のブックコンパス 「くすりの光と影」	2

9月の開館予定

日	月	火	水	木	金	土
			1	2	3	4
5	6	7	8	9	10	11
12	13	14	15	16	17	18
19	20	21	22	23	24	25
26	27	28	29	30		

9:00 - 20:00

10:00 - 16:00

◆開館時間

平日：9:00-20:00

土日祝日：10:00-16:00

ビデオ室のモニターが新しくなりました

図書館1階ビデオ室に設置しているテレビモニター2台を新しく買い換えました。

モニターの大きさは24インチで、図書館が所蔵するVHSやDVDなどの視聴覚資料を利用することができます。

ビデオ室を利用する際は、カウンターでVHSやDVDの貸出手続きを行ってください。カウンターでは、ビデオ室でも使用できるヘッドホンも貸し出しています。ヘッドホンの利用を希望される方は貸出時にお申し出ください。

館内にある階段で2階から1階に降り、目の前のドアを開けるとビデオ室になります

【1階】



【テレビモニター】



ご利用ください！



【貸出用ヘッドホン】



医学図書館の動き

新着図書コーナーに続々配架中！

例年各講座から学生用図書を推薦していただき、購入しています。他にもシラバス掲載図書も新しく購入しました。新着図書コーナーに順次配架中です。9月にはさらに入る予定ですので是非チェックしてみてください。



7～8月新着冊数	
講座推薦図書	78冊
シラバス掲載図書より	50冊

9月のブックコンパス

くすりの光と影

【企画者からのコメント】（企画者：学生）

長い人類の歴史のなかで、医療とは切っても切り離せない関係を築いてきた薬。古くは漢方に始まり、良薬は口に苦し、酒は百薬の長など、ふだんの生活になじみのあることばとしても身近な存在ですね。一方で薬物のなかには毒物や劇薬のように扱いに注意が必要なものもあります。扱い方次第によってリスクにもなる—そんな薬についての本を集めてみました。

下記タイトル他5冊、合計15冊展示予定です。



資料名	著者名	出版社	出版年
医療につける薬：内田樹・鷲田清一に聞く	岩田健太郎	筑摩書房	2014
つまずきから学ぶ漢方薬 ：構造主義と番号順の漢方学習	岩田健太郎	中外医学社	2018
サルバルサン戦記：秦佐八郎 ：世界初の抗生物質を作った男	岩田健太郎	光文社	2015
殺人・呪術・医薬：毒とくすりの文化史	ジョン・マン著；山崎幹夫訳	東京化学同人	1995
漢方医学：「同病異治」の哲学	渡辺賢治	講談社	2019
概説薬の歴史	天野宏	薬事日報社	2000
歴史を変えた毒	山崎幹夫	角川書店	2000
毒と薬の文化史 ：サプリメント・医薬品から危険ドラッグまで	船山信次	慶應義塾大学出版会	2017
アガサ・クリスティーと14の毒薬	キャサリン・ハーカップ著 ；長野きよみ訳	岩波書店	2016
特効薬はこうして生まれた ：“魔法の弾丸”をもとめて	ジョン・マン著；竹内敬人訳	青土社	2002

編集後記

8月は学生アルバイトの方に1階資料の蔵書点検をしていただきました。蔵書点検とはざっくりと言うと図書館の資料がちゃんとあるかどうか、なくなってしまうかなどを調べる作業です。資料に貼り付けてあるバーコードを1冊1冊機械で読み取らないといけないため、なかなかハードな作業です。しかも今回作業していただいた1階はちょっと埃っぽい…そんな中作業していただき、最後は書架の拭き掃除もしていただけて本当に助かりました！4日間ありがとうございました。(M.Y.)

発行日 2021（令和3）年9月1日
 発行者 島根大学附属図書館
 医学図書館
 〒693-8501 出雲市塩冶町89-1
 TEL: 0853-20-2094
 FAX: 0853-20-2095